daiei

ロゴデザインは、ダイエーの文字と、ハートをあしらったマークで構成されています。
このマークは、daieiの「d」と、発見やよろこびをあらわす「！」が組み合わさって、
こころ（ハート）を込めて、お客さまをおもてなししていこうという
わたしたちの気持ちを表現したものです。

daiei

Hearts Report

会社案内 2025 – 2026

発行／株式会社ダイエー

〒135-0016 東京都江東区東陽2丁目2番20号
TEL.03-6388-7100（代表）
https://www.daiei.co.jp

ダイエー公式SNS

VEGETABLE OIL INK
本会社案内は、FSC® 認証紙を使用しております。また、植物油インキを使って印刷しております。

UD FONT
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

FSC www.fsc.org ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C022784

変わらないこころ、
変えていくあした。

1957年、大阪の千林にダイエーの第1号店が誕生。
以来、地域とともに、お客さまのため、変わらない「こころ」で
スーパーマーケットの「あした」を創造し続けています。

基本理念	よい品をどんどん安く、より豊かな社会を
目指す姿	地域にとって、生活に欠かせない存在となり、 地域とダイエー相互で持続的成長を果たす
2025年度のおもな政策	1. 大型店の収益力拡大と小型店のEDLC※の深耕 2. お買い得価格を実現する商品政策への転換 3. 価値を創出する業務への人員の再配分

※ エブリデーローコスト

TOP MESSAGE

代表取締役社長
西峠泰男

ステークホルダーの
皆さまとのつながりを大切に
豊かな暮らしを創造してまいります

1957年の創業以来、長きにわたり営業を続けられておりますのは、ひとえに、ご愛顧いただいておりますお客さま、ご協力いただいておりますお取引先さま、地域の皆さまの支えによるものと、深く感謝申し上げます。

これまで当社は多くの挑戦を重ね、より豊かな暮らしの実現に取り組んでまいりました。昨今、想像を超えるスピードで環境は変化し、お客さまのライフスタイルや価値観の進化も加速しています。

私たちはお客さまのご期待に応えるため、家計を支える「お買い得価格」や、食シーンを彩る「価値ある独自商品」、お買い物が楽しくなる「驚きと発見がある売場」の提案に加え、より便利な「お買い物体験」の提供を実現してまいります。

われわれ小売業は、さまざまなステークホルダーの方々と密接に結びつき、ともに成長をしています。これからも地域の皆さまのより豊かな暮らしに貢献してまいります。

食品スーパーだからこそできることで地域とともに豊かな暮らしを目指す

持続可能な社会の実現を目指し、
地域の方々とともに「食」や「お買い物」を起点とした
環境・社会貢献の取り組みを推進しています。

SUSTAIN-ABILITY

「食」を通じた
ご近所さんとの
コミュニケーションの場

移動販売

日々のお買い物に不便を感じている方々が商品を手に取って選ぶ「お買い物の楽しさ」を届けることに加え、近隣にお住まいの方同士が定期的に集う「コミュニケーションの場」として、暮らしやすい街づくりに貢献しています。各拠点では販売日を楽しみにしている方が多く、賑わいがあります。

1.

「食」を通じた
地域の助け合いをお手伝い

フードドライブの推進

ご家庭で食す機会のない食品をお客さまに持参いただき、店舗ごとに提携する地域のフードバンクなどを経由して必要な方へお渡しする「フードドライブ」に取り組んでいます。

2.

すべての方が
「お買い物」を楽しめる環境を支援

補助犬支援活動

すべてのお客さまに安心してお買い物を楽しんでいただくため、当社ではいち早く補助犬の受け入れを全店で開始。補助犬の理解促進と育成・普及を目指し、店頭にて「補助犬（盲導犬）ふれあい教室」を約30年間開催しています。

3.

「食」にこだわる
ダイエーだからできること

お子さまの学習をお手伝い

店舗見学や体験学習、食育活動を実施し、地域の学校教育に協力をしています。また当社ホームページでは、お子さまが楽しく学べる動画などを紹介しています。

4.

「お買い物」のついでに環境貢献
店頭での資源回収

リサイクル活動

ペットボトルを自動で圧縮するポイント付与型の回収機を導入し、運搬時のCo_2の排出抑制と資源循環のさらなる促進をはかっています。

家庭で生じた「食品トレー」「牛乳パック」「ペットボトル」など※をご持参いただき、店頭に設置した専用ボックスにて回収。リサイクルする取り組みを行っています。

※店舗により専用ボックスの設置状況が異なる場合がございます。

5.

ご家庭の廃「食」油を集め
飛行機を飛ばす

SAF※の推進

飛行機の脱炭素化を進めるため、お客さまに家庭で生じた廃食油をご持参いただき、店頭に設置した専用ボックスにて回収。地域や航空会社と連携し、集めた油をSAFへ再利用する取り組みを行っています。2024年5月からイオンフードスタイル鴨居店にて開始し、2025年5月末現在11店舗で実施しています。

※Sustainable Aviation Fuel（持続可能な航空燃料）。原料の生産・収集から製造、燃焼までのサイクルにおいて、従来の航空燃料と比べ、温室効果ガスの排出量を大幅に削減できるとともに、既存のインフラをそのまま活用できる航空燃料。

PRODUCTS

お客さまの期待に応える「価値」ある商品を提供

価値ある商品の品揃えによりお客さまに
「お買い物の楽しさ」や「新しい発見」を提供するため、
商品開発と仕入れ・製造の仕組みづくりに取り組んでいます。

鮮度・おいしさの仕組みづくり

新鮮なうちに野菜や魚をお届けするため、生産産地や店舗に近い市場から直接店舗に配送する商品を増やしています。また、店舗に十分な厨房や人員を確保せずとも、切りたての刺身、出来立ての弁当やベーカリーを提供するため、マイクロプロセスセンター*を設置。「鮮度とおいしさ」を提供するために新しい仕組みづくりに取り組んでいます。

※マイクロプロセスセンター：比較的大きな厨房設備やスペースがある店舗に人員を集約して製造を行い、周辺の複数店舗に供給する施設。

価格以上のバリューを目指して

ディーズベーカリー

安全・安心でおいしいパンを、お手頃な価格でお届けするため、添加物を極力省いた素材とパン本来の製法にこだわり、店内やセントラルキッチンで焼き上げています。人気の「黄金アップルパイ」や、もちもち食感の「フォカッチャ」、バリエーション豊富な「バーガー」など、ここでしか味わえないパンが揃っています。

独自の発想で差別化をはかる

冷凍ｄａｉ革命

急速冷凍機*を使用して、店内で製造する生鮮や惣菜・ベーカリーの商品を作りたての状態にて高品質に冷凍し、冷凍していない同商品と同価格で販売する取り組みを「冷凍ｄａｉ革命」と称し、２０２３年より展開。解凍した際に“できたて”品質をいつでもご自宅で味わうことができるほか、食品ロス削減につなげています。野菜や果物、鮮魚、精肉のほか、パンや惣菜を展開し、販売店舗を増やしています。

※食材を急速かつ均一に冷凍する独自の送風方法により、食品内部に生じる氷の結晶を小さく均一にすることで、乾燥や変色などのダメージを最小限に抑え「ありのままの品質」を保持することができる急速冷凍機を使用。
※33店舗にて展開（2025年4月15日時点）

ダイエー豊洲店（東京都）

店舗モデル

店舗の商圏特性に合わせて進化したお店づくりを

お客さまがお買い物に求めるさまざまな期待に応えるために、
商圏特性に合わせて、店舗コンセプトや
提供価値を変えた複数のモデルで展開しています。

STORES

郊外型モデル

複合施設の核店舗として、当社の最新・最大の価値とサービスを備えて、お客さまの日常・非日常の生活を彩る多種多様な商品を取り揃え、お買い物の楽しさや発見と驚きにあふれた買い物環境を提供します。

イオンフードスタイル松原店（大阪府）

都市型モデル

地域にお住まいの方に加え、オフィスワーカーなどの来街者に向けて、鮮度とおいしさにこだわった、生鮮・デリカを種類豊富に取り揃え、毎日の食シーンを豊かにする買い物環境を提供します。

イオンフードスタイル西新宿店（東京都）

小型店モデル

駅の高架下などの立地を活かし、厳選した品揃えで、地域に暮らすお客さまが、いつでも、便利にご利用いただける買い物環境を提供します。

イオンフードスタイル中崎町店（大阪府）

お客さまの「今」を便利に、持続的な「未来」をつくる

アプリを中心とした新たなお買い物体験の提供のほか、
ＡＩ（人工知能）を使った発注システムやESL（電子棚札）の
活用などにより生産性を向上することで、
リアル・デジタル双方におけるお客さまとの
コミュニケーション機会を増やし、
よりご満足いただけるサービスを目指しています。

イオンのトータルアプリ「ｉＡＥＯＮ（アイイオン）」

スマホ決済「AEONPay」や電子マネー「WAON」での支払機能に加え、ペーパーレスにお買い物ができる電子レシート機能など、イオングループの便利なサービスを提供するイオンのトータルアプリ「iAEON」では、チラシやお得なクーポンを配信。当社の店舗を登録したお客さまには、独自に運営するECサイト「ダイエーオンラインマルシェ」や「ダイエーネットスーパー」をコンテンツに加え、オリジナルプログラムとして、買うほどにお得が増えるボーナスポイントの特典を付与しています。

お客さまの利便性向上と効率的運営を実現するために

いつでもどこでもすぐにでもお買い物「新しい配達」

「ダイエーオンラインマルシェ」「ダイエーネットスーパー」など独自のEコマースサービスを提供することに加え、注文してから短時間で商品をお届けする「即配サービス」を導入。各店舗にて多くのお客さまにご利用いただいています。

デジタルサイネージ

各店舗にデジタルサイネージを設置し、お買い得情報や、商品情報、地域情報など、日々の暮らしに役立つ情報を発信しています。

「クラウドカメラ」

お客さまの動きをAIで分析することで、安全かつお買い物しやすい売場づくりに反映しています。

決済時間を短縮「セルフレジ」の推進

キャッシュレス決済にも対応し、便利でスムーズなお会計ができることに加え、将来の労働人口減少に向けた店舗運営の効率化を目指しています。

「需要予測型発注システム」

自動で適正な品揃えや在庫管理を行うことで、いつでも商品が揃う環境づくりを行うとともに、勘や経験に頼らない発注業務の軽減化を目指しています。

「ＥＳＬ」（電子棚札）

紙資源の削減に加え、ワインコーナーでは二次元コードを用いて商品や料理の情報を提供。タイムリーに更新ができることに加え、プライスカードや販促資材の切り替え業務の省力化を実現しています。

人材開発

仕事を楽しむ「商売人」を育てる

「ダイバーシティ経営」「健康経営」の推進を掲げ
育児・介護支援制度の拡充や
従業員が働きやすい環境の整備
自己実現に向けた制度や
教育機会の拡大に取り組んでいます。

働きやすい職場環境を

作業負荷を軽減する機材の導入に加え、コミュニケーション機会を大切にすることで、人と人がつながり、ともに助け、成し遂げられる組織風土を目指しています。

身だしなみ基準の変更
一人ひとりの個性を尊重し、誰もが自分らしく働くことができる職場風土を目指しています。

足腰の負担を軽減するレジ専用イス

挑戦する想いを大切に

店舗での業務をはじめ、商品の仕入れやマーケティングなど多彩なキャリアパスがあるほか、活躍の場はイオングループ全体にも広がっており、海外勤務を含めた幅広い分野に挑戦が可能。成長を実現するための支援を行っています。

公募ポスターの一例

DIVERSITY & INCLUSION

挑戦し、進化する
それがダイエーのDNA

ダイエーの歴史は、挑戦の歴史。

「For the Customers」の信念を胸に、時代とともに変化する

「よい品」を誰もが買うことができる世の中の実現に向けて挑戦を続けてきました。

1957

**ダイエー1号店が
千林駅前（大阪市）にオープン**

1957年9月23日、「主婦の店ダイエー薬局」としてスタート。「よい品をどんどん安く、より豊かな社会を」をスローガンに掲げ流通革命に乗り出しました。

1980

**プライベートブランド
「セービング」発売**

1978年8月に徹底的な合理化により安さを追求した「ノーブランド商品」を日本で初めて発売したのち、本来の品質と機能をさらに追求したプライベートブランド「セービング」を発売しました。

1970
商号を「株式会社ダイエー」とする

消費者のため牛肉の安定供給を目指し、直営牧場（株）ダイエーセントラル牧場／現：（株）鹿児島サンライズファームを設立

1971
商品・サービスの改善に向け、業界に先駆けてお客さまからの苦情やご意見を本部で集中管理する「クレーム110番」制度を発足

1995

**阪神・淡路大震災直後から
「がんばろやWe Love KOBE」
キャンペーンを展開**

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災当日から、甚大な被害を受けながらも営業を続けました。地域のお客さまの暮らしを守る。この使命感は現在も連綿と受け継がれています。

1980
小売業初の売上高1兆円を達成

2005

「新ロゴデザイン」誕生

2005年12月、ハートを込めてお客さまをおもてなししていこうという想いを込めて、現在のロゴデザインに生まれ変わりました。

2015

**事業領域を
食品スーパーマーケットに集約**

２０１５年からイオン（株）の完全子会社として、事業領域を食品スーパーマーケットに、事業展開エリアを首都圏・京阪神地域に集約。新たな成長ステージに向けた抜本的な収益構造の変革を行ってきました。

2008
ダイエーネットスーパーの
第1号店がオープン

2011
東日本大震災発生直後から
被災地復興支援活動を実施

2015
イオン（株）の完全子会社化

2020

**感染症が拡大する中、
安心を届けるため営業を継続**

地域のライフラインを守るため、全店にて営業を継続。商品の確保に奔走し、感染対策を更新しながら安全なお買い物環境を提供しました。

2015
イオンフードスタイルの展開開始

2018
「フードドライブ」の本格展開を開始

2019
（株）山陽マルナカの14店舗を承継

2020
（株）光洋を完全子会社化

2022
経済産業省より
「DX認定事業者」に選定

2023
店舗が経済産業省創設の「おもてなし規格認証」で「金認証」を取得

会社概要

社　　名	株式会社ダイエー
設　　立	1957年4月10日
代 表 者	代表取締役社長　西峠 泰男
事業内容	セルフサービスを販売方法の主体とする商品の小売業 ほか
店 舗 数	196店舗（2025年5月末時点）
正社員数	1,861人（2025年2月末時点）
本　　社	〒135-0016 東京都江東区東陽2丁目2番20号 TEL（03）6388-7100（代表）
本　　店	〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目1番1
U R L	https://www.daiei.co.jp

店舗展開（2025年5月末時点）

（株）ダイエー 196店舗

埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	京都府
6店舗	6店舗	47店舗	19店舗	7店舗
滋賀県	**大阪府**	**兵庫県**	**奈良県**	**和歌山県**
1店舗	68店舗	34店舗	1店舗	7店舗

（株）光洋 75店舗

京都府	大阪府	兵庫県	奈良県
5店舗	46店舗	22店舗	2店舗

グループ会社

（株）光洋
大阪府茨木市横江2丁目7番52号 ダイエー茨木プロセスセンター新館４階
食料品及び日用雑貨品等の小売販売

（株）アルティフーズ
大阪府茨木市横江2丁目7番52号
生鮮食品、惣菜、その他食料品の処理加工・製造および販売

（株）ボンテ
神奈川県川崎市川崎区白石町6-1
パン製造・販売

（株）鹿児島サンライズファーム
鹿児島県鹿屋市西祓川町1131-1
肉用牛・豚の肥育生産管理および販売

（株）ダイエースペースクリエイト
東京都江東区東陽2-2-20
クリエイティブ事業（イベント催事仲介）、ソリューション事業（棚卸・業務受託）

（株）テンダイ
東京都中央区日本橋箱崎町18番10号 東成ビルディング5階
輸出入卸売業